

SDGs経営/ESG投資研究会

東京海上グループの社会課題解決

2019年3月20日

東京海上ホールディングス
取締役社長 グループCEO
永野 毅

1. 東京海上グループの成り立ち

1879年、海上保険会社として創業

「欧州各国の繁栄は航海貿易を推進したからである。航海に伴う難破等のリスクは保険がカバーしていることも大きい。」
(創業当時の経済誌報道より＝現代文に書き替え)



➡ 創業当初から、お客様や社会の「いざ」(＝社会課題)の解決を支えるのが事業の目的

(現在保険会社が直面する社会課題の例)

- 地球温暖化に伴う自然災害の多発と巨大化
- 自動運転技術を始めとするAIやテクノロジーの進展
- 長寿社会における健康リスク、医療・介護
- 人口動態の変化に伴う地方経済の衰退 等

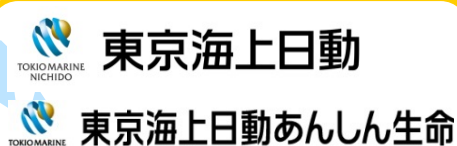
2. 東京海上グループの現状(グループネットワーク)

世界38の国・地域で
「安心」と「安全」をお届けするグローバル保険グループ

欧州



日本



北米



中東



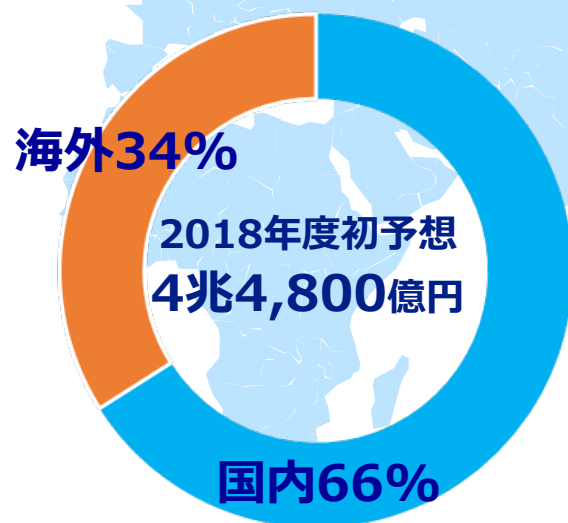
アジア



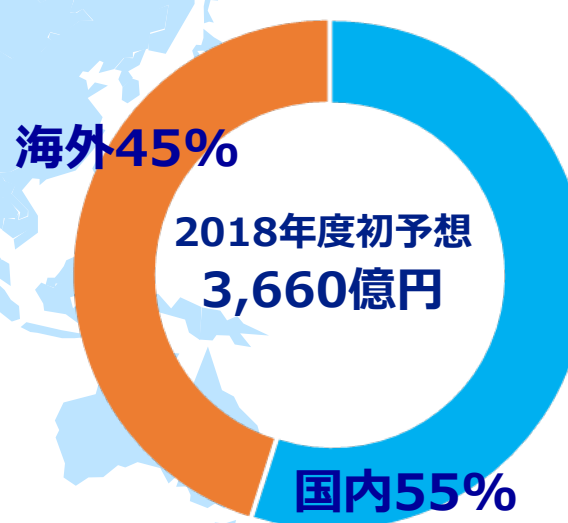
南米



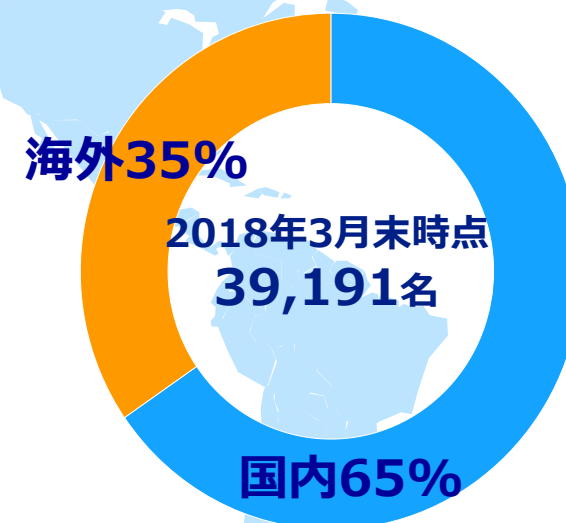
収入保険料*1



事業別利益*2



従業員数



*1： 収入保険料=正味収入保険料+生命保険料

*2： 各事業の特性に照らして取組成果をより適切に示す
ことを重視した経営管理指標。

© 2018 Tokio Marine Holdings, Inc. All Rights Reserved.

To Be a Good Company

東日本大震災の経験

東日本大震災の記録

- 発生日時:2011年3月11日 14時46分
- 死者・行方不明者数:2万2千人超
(震災関連死含む)
- 家計地震保険金支払額:1兆2,700億円超
(業界全体)
- 同支払契約件数:81万件超 (業界全体)

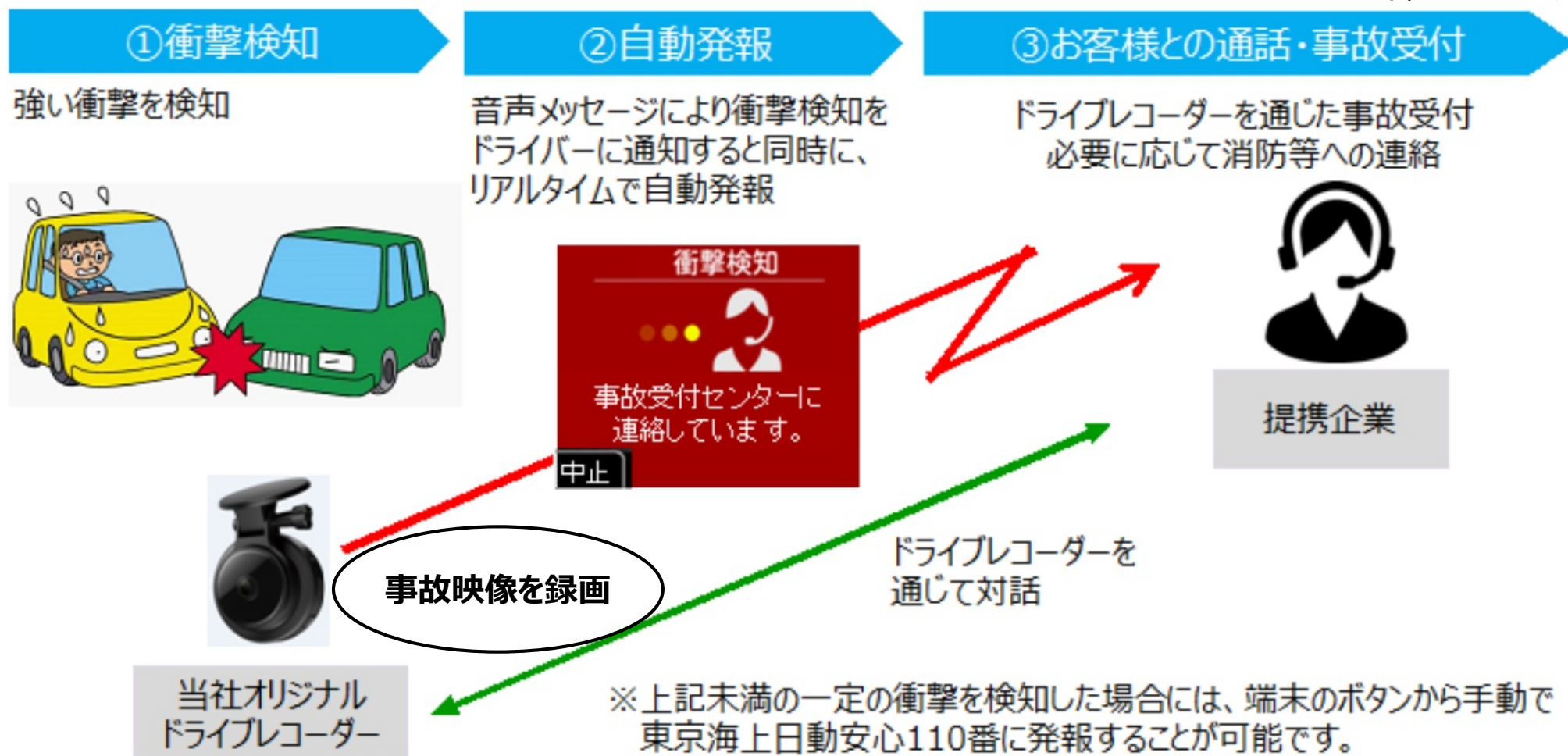
東京海上日動の動き

- 発災後:1時間以内に本店災害対策本部設置。翌朝には先導隊第一陣が支援物資とともに被災地へ出発
- 3日後:救援物資を積んだ4tトラックによるピストン輸送開始 (累計23台)
- 「お客様への迅速な保険金のお支払いを最優先する」会社方針のもと、延べ9000人の社員を現地に応援派遣。3か月で総支払件数20万件のうち90%以上のお支払いを完了。



ドライブレコーダーを活用した安心・安全なカーライフの実現

(東京海上日動)

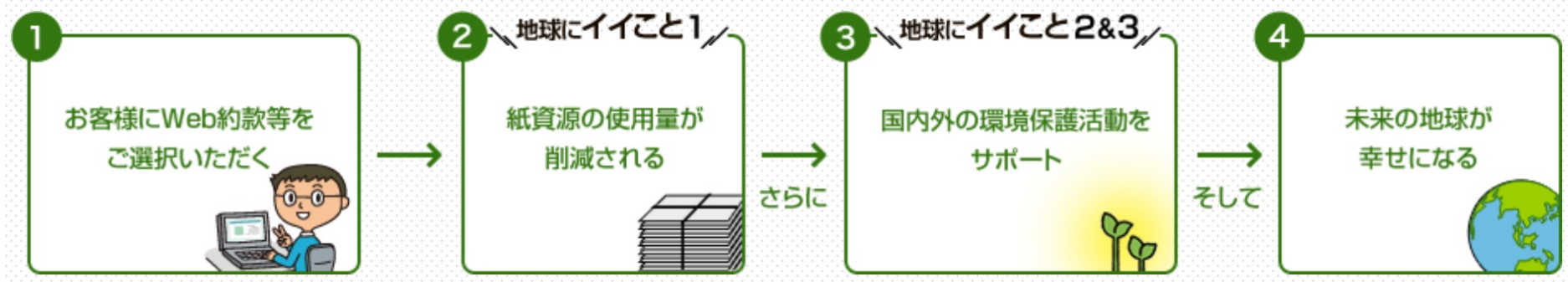


3. 東京海上の社会課題解決③Green Gift

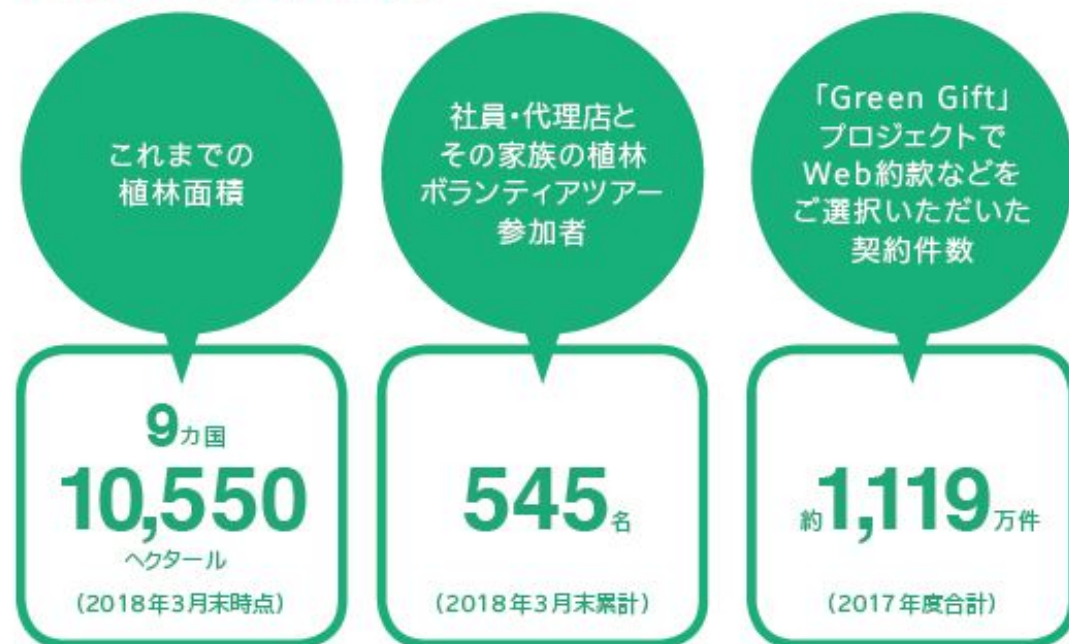


お客様参画による環境負荷削減とマングローブ植林

(東京海上日動)



マングローブ植林の実績 (1999年4月開始)

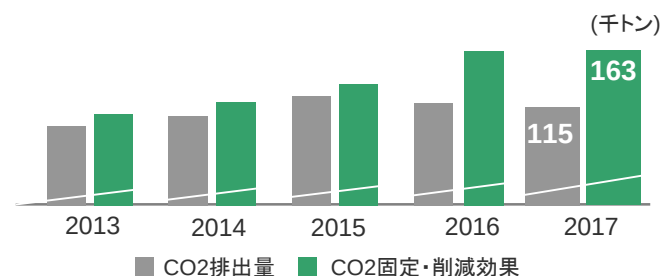


エビの養殖池が放棄された土地
(ベトナム)



修復され森になったマングローブ

「カーボン・ニュートラル」を5年連続で達成



地方創生

(東京海上日動)

地方創生に対する取り組み方針

当社グループソリューションを活用した地方創生への貢献を通じ、事業の拡大を図るとともに、地方とともに成長します。

地方創生推進体制

- 2016年7月：「地方創生室」を新設
- 2018年4月：「地方創生・健康経営室」に
- 全国で200人を超える社員が中心となり推進

自治体・金融機関との協定締結件数

(2018年8月末時点)

都道府県	32	政令指定都市	9
金融機関	18	上記以外の 基礎自治体	20

地方創生支援コンテンツの一例

テーマ	課題認識	ソリューション
インバウンド対応	訪日外国人とのコミュニケーショントラブルを抑えつつ地域活力向上に繋げる	訪日外国人の受入態勢強化、集客向上に資するツール提供
地域企業の海外展開	海外取引/進出に伴うリスク低減	保険商品・サービス、国際ネットワークの活用
農業の成長支援	農業の6次産業化推進	農業事業者向けリスク総合点検
BCP（事業継続計画）策定	地域企業の災害耐性強化	企業規模に応じたBCP策定支援
健康経営の支援	地域企業の人材確保	健康経営普及啓発、認定支援

健康経営支援

（東京海上日動）

健康経営支援の意義

労働力人口が減少する中、企業の持続的な成長には 従業員の健康管理や働きやすい職場づくりが企業経営上の大きな課題。



東京海上HD：4年連続「健康経営銘柄」に選定

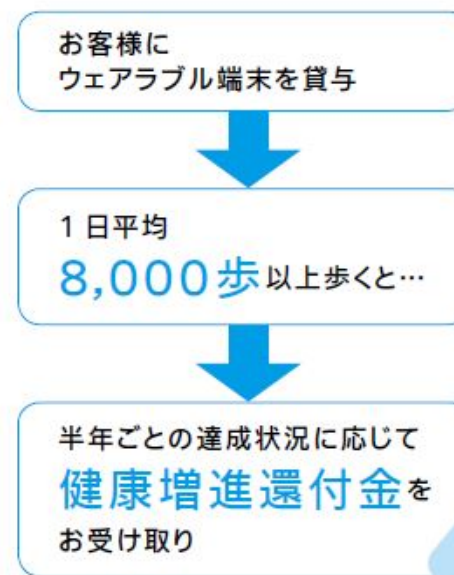
⇒「健康経営タスクフォース」：企業の健康経営の取り組みを支援

<支援策の例>

- 健康経営優良法人（「ホワイト500」等）を目指す企業の認定支援
- 健診・レセプトデータ等を分析し、医療費や生産性との関係を定量化
⇒実効性の高い健康増進策の策定と健康に関するリスク軽減や生産性の向上を支援
- 「健康経営優良法人認定制度」認定法人に対し「業務災害総合保険」にてインセンティブ導入

あるく保険

（東京海上日動あんしん生命）



4. Look beyond profit = 事業の目的は利益のその先にあるもの

Profit is like air

「人間にとって空気は生きて行くにはなくてはならないものだが、人間は空気を吸うために生きているわけではない。会社と利益の関係も同じ。」シリコンバレーの投資家)

Town Hall Meetingやリーダーシップ研修でのグループ社員との対話を通じ、私たちのコアアイデンティティである“To Be a Good Company”を浸透





ご清聴ありがとうございました

<http://www.tokiomarinehd.com/sustainability/>

*To Be a **Good Company***